

北区

1-5 木崎中学校区（コミュニティ木崎村）

① 地域概況、動向

- ・地域内には古くからある集落と新興住宅地が点在しており、新潟東港工業団地や新潟競馬場があるほか、周辺には農地が広がっている。
- ・令和元年度現在小学校区 2 校区で構成されており、小中学校以外の公共施設はコミュニティセンター、保育園、資料館が点在している。
- ・国道 7 号線新新バイパスが東西を通過し、本市を横断する中央環状道路との結節点であるなど、自動車による交通利便性が高い。また、地域内には工場や物流施設が多く立地し、市内有数の集積地となっている。

② 将来推計人口

- ・右下の将来推計人口を参照。生産年齢人口・年少人口の減少率が高く、人口減少、少子・高齢化が進む。

③ 利用状況、コスト状況及び施設の老朽状況

【コミュニティ系施設】

- ・木崎コミュニティセンターは、建物に老朽化等の課題はなく、市の類似施設の平均と比べ利用者 1 人あたりのコストは低いが、利用が少ない。

【博物館・資料館】

- ・横井の丘ふるさと資料館は、老朽化が進み、耐震性に課題があるため、平成 29 年 4 月より一般公開を中止している。

【小中学校】

- ・木崎小学校は、老朽化が進んでいることから、令和 2 年度より校舎棟の大規模改造を実施予定。耐震性に課題はない。また、市内小学校の平均と比べ児童 1 人あたりのコストは低く、面積も小さい。
- ・笹山小学校は、令和 2 年度より木崎小と統合し閉校予定。
- ・木崎中学校は、建物に老朽化等の課題はなく、市内中学校の平均と比べ生徒 1 人あたりのコストは高いが、面積は小さい。

【保育園】

- ・木崎保育園は、建物に老朽化等の課題はなく、市立保育園の平均と比べ園児 1 人あたりのコストは低く、面積は平均並みである。

【ひまわりクラブ（放課後児童クラブ）】

- ・木崎ひまわりクラブは、老朽化が進み耐震性にも課題があることから、木崎小学校の敷地内に建替中。新施設は令和 2 年度より供用開始予定。

④ 将来に向けた検討課題

【共通の課題】

- ・公共施設の大規模改修や改築などの更新時期には、多機能化・複合化と共に機能を確保しつつ、適正規模への検討が必要と考えられる。

【博物館・資料館】

- ・横井の丘ふるさと資料館は、建物に課題があり、閉館していることから、施設のあり方の検討が必要と考えられる。

【小中学校】

- ・笹山小学校は、令和 2 年度より木崎小と統合し閉校予定であることから、跡地活用について方向性を検討する必要がある。

将来推計人口（H28.9月末日現在の住民基本台帳からの推計）

	H28(実績)	R8	R18	R28	増減（増減率）	
地域全体	8,742 人	7,706 人	6,501 人	5,313 人	▲ 3,429 人	▲ 39.2 %
高齢者（65歳以上）	2,559 人	2,641 人	2,313 人	2,122 人	▲ 437 人	▲ 17.1 %
生産年齢（15～64歳）	5,170 人	4,270 人	3,594 人	2,684 人	▲ 2,486 人	▲ 48.1 %
年少（14歳以下）	1,013 人	794 人	594 人	507 人	▲ 506 人	▲ 49.9 %

児童生徒・学級数推計（通常学級）

校名	R1（実数値）		R7（推計値）		増減	
	児童生徒数	学級数	児童生徒数	学級数	児童生徒数	学級数
木崎小学校	350	13	357	13	7	0
笹山小学校	49	6	令和2年4月に木崎小と統合		—	—
木崎中学校	191	6	210	7	19	1

※精査の結果、今後数値や図表などの記載事項が変更されることがあります。

施設一覧

1-5 木崎中学校区（コミュニティ木崎村）

○最適化の対象となる施設（多機能化・複合化の検討が可能な施設）（H29 年度末データ）

施設分類	施設名	施設基本情報							配置情報					コスト・利用情報						
		圏域区分	複合施設	建築年	老朽化(%)	耐震化(%)	想定更新時期	使用面積(m ²)	用途地域	コミュニティ協議会	避難所	危険区域			コスト		利用率・利用量			分析領域
												土砂	津波	洪水	実績(全市平均)	偏差値	実績(全市平均)	実績(全市平均)	偏差値	
コミュニティ系施設	木崎コミュニティセンター	Ⅲ. 地域		H21 ~ H21	52	100	R51	787.34		木崎村	◇				821.0 円/人/回 (897.8)	50.8	16.5 % (26.5)	-	44.0	2
博物館・資料館	横井の丘ふるさと資料館	Ⅲ. 地域		S34	100	0	H11	231.86		木崎村					1,165.0 円/人/回 (2676.7)	56.4	2.9 人/日 (40.2)	-	42.7	2
小中学校	木崎小学校	Ⅲ. 地域		S41 ~ H20	83	100	R22	5,389.21	一種低層住居	木崎村	○				61.8 万円/人/年 (81.6)	55.1	15.1 m ² /人 (23.8)	-	55.9	1
小中学校	笹山小学校	Ⅲ. 地域		S56 ~ H23	48	100	R23	3,271.20		木崎村	○				204.1 万円/人/年 (81.6)	18.5	66.8 m ² /人 (23.8)	-	20.5	4
小中学校	木崎中学校	Ⅲ. 地域		H1 ~ H29	45	100	R31	6,202.86		木崎村	○				89.6 万円/人/年 (89.2)	49.9	29.7 m ² /人 (30.3)	-	50.4	3
保育園	木崎保育園	Ⅲ. 地域		H16	34	100	R46	814.25		木崎村	○				100.3 万円/人/年 (113.4)	53.2	9.1 m ² /園児数 (8.9)	-	49.2	2
ひまわりクラブ (放課後児童クラブ)	木崎ひまわりクラブ	Ⅲ. 地域		S9 ~ H17	99	4	S49	196.74	一種低層住居	木崎村					10.1 万円/人/年 (14)	59.9	2.0 m ² /児童数 (2.6)	-	53.6	1

注 1) 一覧表掲載情報は、平成 30 年度財産白書から引用した。

注 2) 償却率は「減価償却累計額/再調達価額×100」により算出しており、財産上の残存価値（耐用年数からの経過）の基準とし建物老朽化の目安とした。

注 3) 想定更新時期は、鉄筋コンクリート及び鉄骨造を 60 年、木造及び軽量鉄骨造を 40 年と想定して算出した。

注 4) 指定避難所を○印、補助避難所を◇印で表記した。

○最適化の対象とならない施設（多機能化・複合化の検討が難しい施設）

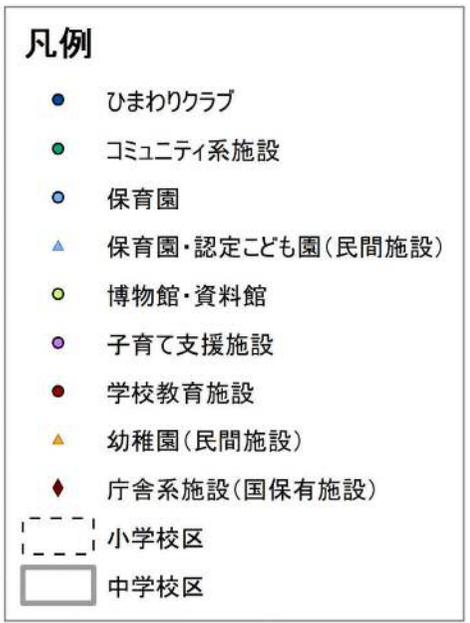
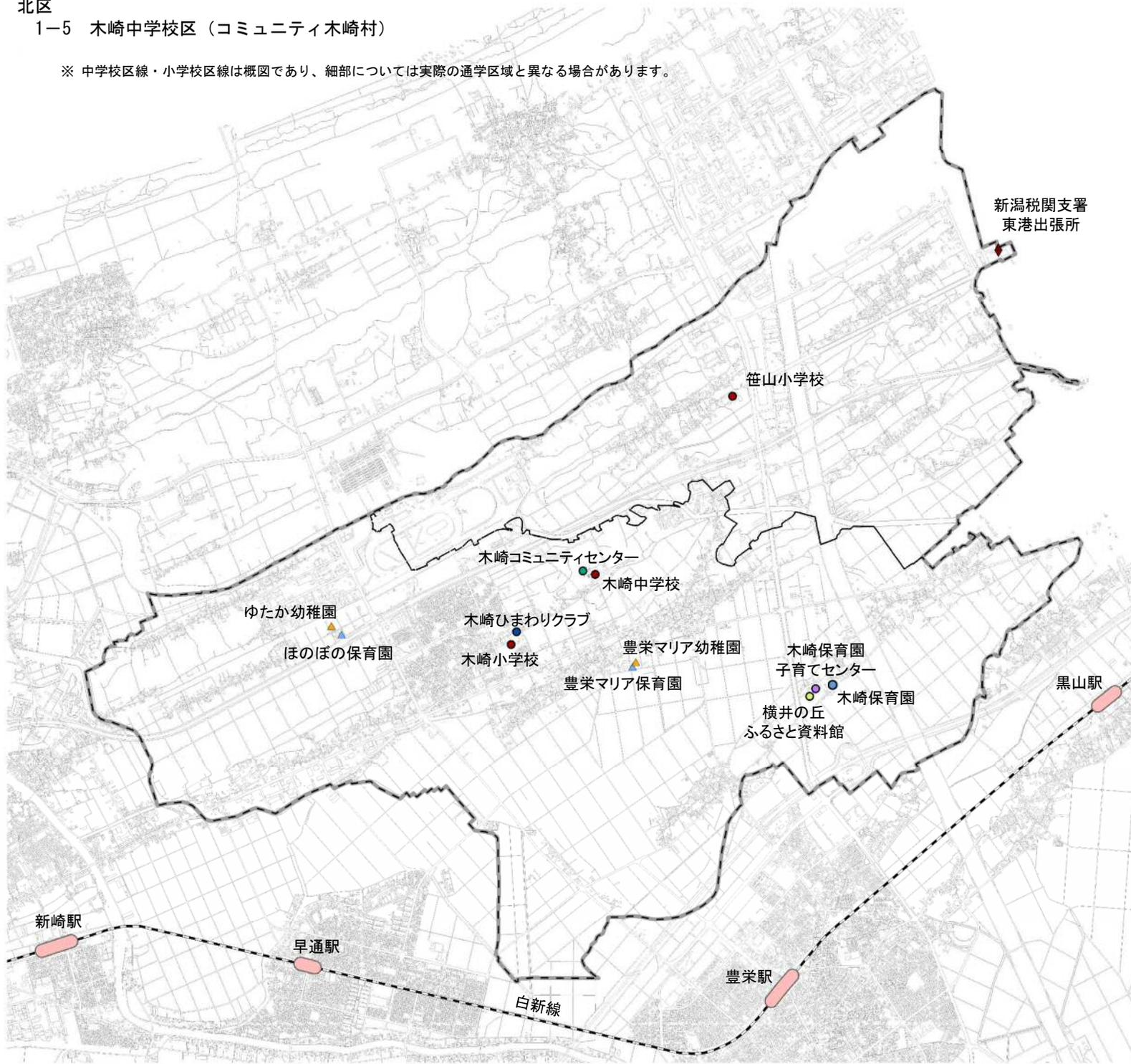
⇒ 該当なし

地域内の市のその他の施設	該当なし
地域内の国県施設	新潟税関支署東港出張所
地域内の民間類似施設	ゆたか幼稚園、豊栄マリア幼稚園、ほのぼの保育園、豊栄マリア保育園

北区

1-5 木崎中学校区 (コミュニティ木崎村)

※ 中学校区線・小学校区線は概図であり、細部については実際の通学区と異なる場合があります。



平成27年国勢調査
人口分布図

